

大阪医科薬科大学病院  
新本館建築プロジェクト

ご支援のお願い

数十年先の  
未来医療を見据えて。



学校法人 大阪医科薬科大学

Educational Foundation of Osaka Medical and Pharmaceutical University

◇2021年4月大阪医科大学は大阪医科薬科大学に改称しました

## ご支援のお願い

1927年（昭和2年）に、日本で最初の5年制大阪高等医学専門学校として設立された大阪医科大学は、2027年（令和9年）に創立100周年を迎えます。以来、長年にわたり篤志家や多くの卒業生の皆様から温かいご支援をいただきつつ、法人役員、教職員一同が努力しながら成長してきた歴史があります。その間、国際的視野に立った教育及び研究並びに良質な医療の実践を通して多くの優秀な医療人を社会に輩出し、大学病院においては高度な医療を行う特定機能病院としての責務を果たすとともに、市民病院的な役割を担い、地域社会から高い評価を得ておりますことは、皆様のご厚情の賜物と感謝申し上げます。

本学法人では、2027年に迎える創立100周年に向け、「大学病院新本館の建築」と「学生支援体制の充実」の2つの目的のため、「大阪医科大学創立100周年記念事業募金」を設立いたしました。

特に、本記念事業の支柱に据えている「大学病院新本館の建築」は、大学病院全建て替え事業の一環としても位置付けております。本学法人では、2012年（平成24年）から大学病院全建て替え事業を推し進め、その嚆矢として、関西でも有数の規模と最新鋭の機器・設備を備えた中央手術棟が2016年（平成28年）に竣工し、24時間体制で断らない手術室が実現しました。

そして、大学病院全建て替え事業の根幹を成し、メインタワーとして建築される大学病院新本館は、「超スマート医療を推進する大学病院」を基本方針に掲げ、AIを積極的に活用した、超スマートホスピタルの名にふさわしい高い機能と設備を備えた病院を目指しています。2022年にA棟、2025年にB棟の竣工を予定しており、12階建の高層タワーとして建築される病院新本館には、本大学病院のほとんどの機能が集約される予定です。すべてが完成した暁には、患者様に安全で快適・良質な環境で最高の医療を施せるだけでなく、学生や研修医が高度医療技能やチーム医療が学べるより良い臨床実習の場を提供できることから、「学生支援体制の充実」という本記念事業募金のもう1つの目的達成にも寄与するものと期待します。

本学法人は、教育・研究・医療等のCenter of communityとして、特色ある医療系総合大学・学園への発展を見据え、2014年に学校法人高槻高等学校と、2016年に学校法人大阪薬科大学と法人合併し、財政基盤の強化を図りました。しかしながら、大学創立以来の一大事業ともいえる大学病院全建て替え事業は、長期にわたって多額の費用を要し、加えて建築費の高騰や消費税増税、診療報酬の改定などが本学法人の財政に及ぼす影響や日本経済の現状を考えると、自己資金のみでは難しい側面がございます。

つきましては、大阪医科大学創立100周年記念事業募金の目的達成のため、私共は法人・大学・大学病院が力を合わせて努力いたすこととお誓い申し上げますとともに、皆様におかれましては本記念事業募金の趣旨にご理解をいただき、格別のご支援並びにご協力を賜りますよう衷心よりお願い申し上げます。

2021年（令和3年）4月



学校法人大阪医科薬科大学  
理事長 植木 實

※2021年4月大阪医科大学は大阪医科薬科大学に改称しました



# 大阪医科薬科大学病院 新本館

## 超スマート医療を推進する大学病院 - Super Smart Hospital -

- ◆ すべての施設利用者のストレスが軽減される病院
- ◆ 時代の変化に柔軟に対応可能で、継続的に質の高い医療を提供できる病院
- ◆ 次代を担う人材育成が実現可能な病院

## デザインコンセプトは、「バイオフィリア」

自然と触れ合うことで健康や幸せを得られる空間を提供します

「バイオフィリア」とは、人は自然に触れることで生産性の向上、ストレス解消などのプラスな影響を受けるという考え方です。病院新本館では、自然素材や自然モチーフ、自然の採光などを取り入れ、患者さんやスタッフに健康や幸せを得られる空間を提供します。



完成イメージ

2025 病院新本館・B館 竣工予定

2022 病院新本館・A館 竣工予定

2021 大阪医科薬科大学病院に改称

2016 中央手術棟 竣工

2015 大阪医科大学三島南病院 開設

2005 病院7号館 竣工

1994 特定機能病院承認

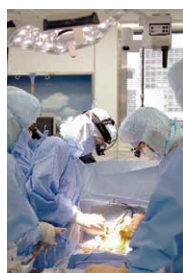
1981 病院6号館 竣工

1957 「総合病院」承認

1952 大阪医科大学新制大学として設置認可

1930 三島病院(現・大阪医科大学附属病院)開院

1927 大阪高等医学専門学校開校



## 事業計画

高度先進医療の実践を可能とする安全で良質な医療環境整備並びにより良い臨床教育・研究の実践を可能とするために、次の事業を推進いたします。

### 1. 大学病院新本館の建築概要

#### 【大学病院新本館 A 棟】

**階数** 地上 12 階 / 地下 1 階  
**構造** 鉄骨造一部  
鉄筋コンクリート造（免震構造）  
**延床面積** 約 28,300 ㎡  
**施工時期** 2020 年～2022 年（予定）

#### 【大学病院新本館 B 棟】

**階数** 地上 12 階 / 地下 1 階  
**構造** 鉄骨造一部  
鉄筋コンクリート造（免震構造）  
**延床面積** 約 26,100 ㎡  
**施工時期** 2023 年～2025 年（予定）



### 2. 学生支援体制の充実 奨学金制度の拡充

## 募集要項

**名称** 大阪医科大学創立 100 周年記念事業募金 - 「大学病院新本館」建築 -

**募金目標額** 10 億円 **募集期間** 2018 年 10 月 1 日～2027 年 3 月 31 日

**募資金額** 【個人様】1 口:1 万円 【法人様・団体様】1 口:10 万円  
分割や 1 口未満のご寄付につきましても、ありがたく申し受けます。

### 申込方法

#### 【個人の方】

##### 1. インターネットによるお申込

学校法人大阪医科大学 WEB サイトからお申し込みいただけます。  
(<https://www.omp.ac.jp/donation/index.html>) ※クレジットカードでのお支払いになります。



##### 2. 書面によるお申込

【寄付申込書（個人用）】に必要事項をご記入の上、同封の返信用封筒にてお送りください。

#### 【法人・団体の方】

法人様の場合、損金算入に**特定寄付金**、**受配者指定寄付金**の 2 種類があり、寄付お申込みの際、予めご選択ください。

##### 1. 特定寄付金の場合

【寄付申込書（法人用）】に必要事項をご記入の上、同封の返信用封筒にてお送りください。

##### 2. 受配者指定寄付金の場合

【寄付申込書（法人用）】、及び**日本私立学校振興・共済事業団宛「寄付申込書」**に必要事項をご記入・押印の上、同封の返信用封筒にてお送りください。

**払込方法** 所定の「払込取扱票」に必要事項をご記入の上、お振り込みください。

三井住友銀行、ゆうちょ銀行の本店・各支店からのお振り込みの場合は、振込手数料が無料となります。

**税務上の取扱** 学校法人大阪医科大学への寄付金は、**税制上の優遇措置（寄付金控除）**※裏表紙参照 を受けることができます。

**顕彰** 寄付者銘板にご芳名をしるし、末永く顕彰させていただきます。

【個人様】5 万円以上 【法人様・団体様】50 万円以上

**特典** 大阪医科大学健康科学クリニック人間ドック（基本コース 1 名 1 回分）無料受診券を進呈します。

【個人様】10 万円以上 【法人様・団体様】50 万円以上

◆この募金は任意でございますが、ご協力をお願いいたします。



# 発起人

2018年7月31日現在

代表発起人 植木 實 (法人代表) / 濱岡 純治 / 岩井 一 / 金田 忠行 / 河野 公一 / 木野 昌也 / 大植 睦

## ア行

栗飯原 輝人 秋月 延夫 新井 一雄 井口 健 池原 成和 磯田 洋三 岩崎 尚彦 上野 照生 浦田 秀仁 大谷 光昭 大森 英夫 小河 宏 小野村 敏信	愛場 佐緒理 秋山 美幸 新井 重雄 池田 卓司 石浦 基文 市岡 五道 上田 育子 上野 豊 江口 博美 大田 尚司 大藪 博 奥田 準二	青山 宏 浅井 明美 荒若 繁樹 池田 恒彦 石垣 由美 伊藤 文子 上田 英一郎 浮村 聡 圓實 達宏 太田 元治 岡田 直起 奥村 隆司	赤澤 千春 麻田 邦夫 有田 成子 池田 まさみ 石田 達也 稲田 増光 植田 和子 後山 尚久 大岸 英子 大槻 勝一 岡村 美博 尾島 博司	秋田 和彦 東 典子 安藤 嗣彦 池田 祥行 石塚 俊二 稲森 耕平 上田 晃一 内田 實彦 大隈 博司 大野 信介 岡村 美夫	赤田 清澄 阿部 宗昭 飯田 稔子 池西 悦子 石原 正久 今川 彰久 植野 高章 内山 和久 大澤 仲昭 大道 正英 岡村 武彦 小野 公二
---	---	---	---	--	--

## カ行

甲斐 史敏 梶本 宜永 上和田 法子 河田 了 菊地 孝三 工藤 剛 小嶋 昭次郎 近藤 敬一郎	鏡山 博行 勝間田 敬弘 假野 隆司 河端 博也 木田 稔 久保田 芽里 児玉 敏裕	垣内 成泰 加藤 一博 川上 和美 河村 慧四郎 北川 晉彦 黒岩 敏彦 後藤 研三	角谷 真枝 門田 雅人 川北 英隆 川脇 健 木村 正士 黒川 彰夫 子林 孝司	櫻木 淑恵 金江 由香 川口 義弥 勘田 紘一 清金 公裕 桑内 義和 小林 俊郎	加島 尚子 金山 萬里子 川崎 康寛 神田 智子 金明 博志 小出 尚志 小牟田 美幸
---	--	--	--	---	---

## サ行

斎藤 隆晴 佐野 浩一 常風 潤一 清木 康雄	櫻井 謙次 澤井 美奈子 末澤 慶昭 園田 泰弘	佐々木 綾子 四方 早子 杉野 正一	佐々木 進次郎 茂松 茂人 鈴木 廣一	佐塚 琢司 島田 眞久 鈴木 秀治	佐藤 公彦 霜野 良一 鈴木 富雄
----------------------------------	-----------------------------------	--------------------------	---------------------------	-------------------------	-------------------------

## タ行

高井 真司 瀧井 道明 谷口 真理子 辻 誠司 寺井 陽彦	高木 裕美 田窪 孝行 谷村 和治 辻坊 裕 寺崎 文生	高島 俊夫 武枝 敏之哉 谷村 慎彦 堤 克彦 土井 健司	高須 朗 立田 浩浩 玉井 浩文 出口 寛 土手 友太郎	高橋 典子 谷川 泉市 俵 正秀 出坂 秀雄 外山 智士	高本 晋吾 谷川 允彦 壇上 明美 弟子丸 信代
---	--	---	--	--	-----------------------------------

## ナ行

中尾 忠民 長濱 敦子 西山 裕子	中島 周三 中村 積方 根尾 昌志	中田 勝次 中山 サツキ 子日 光雄	中谷 尚文 檜林 勇 根本 慎太郎	中西 利一 鳴海 善文	中野 隆史 西村 保一郎
-------------------------	-------------------------	--------------------------	-------------------------	----------------	-----------------

## ハ行

萩森 伸一 濱脇 弘暉 廣瀬 善信 福永 理己郎 藤永 和寿 古田 浩太郎	秦 八重子 林 佳美 吹田 浩之 福本 敏子 藤本 陽子 星賀 正明	花房 俊昭 東尾 智美 福田 泰樹 福本 仁志 富士原 彰 本郷 仁志	英都 貴子 樋口 和秀 福田 吉彦 藤岡 俊吾 藤原 寛子	濱田 恵美 久永 美智子 福富 美樹 藤澤 由里子 古川 哲夫	濱田 松治 樋田 美智子 福永 晶 藤田 一彦 古川 福実
--	---	--	---	---	---

## マ行

槇野 茂樹 松本 麻祐子 道重 文子 森田 眞照	槇本 宣史 松本 泰仁 南 敏明 森田 美千代	政田 幹夫 丸茂 岳眞 美濃 眞一 森脇 眞一	増井 裕嗣 丸山 俊郎 宮田 郁	松上 美由紀 水嶋 泰之 宮武 伸一	松本 加奈 水野 信 村田 朋子
-----------------------------------	----------------------------------	----------------------------------	------------------------	--------------------------	------------------------

## ヤ行

安井 多喜雄 山鳥 忠郎 米田 博	保田 浩 祐森 弘子 米田 正國	矢野 貴人 由藤 久美子	山崎 隆司 横山 幸子	山下 能毅 吉川 将史	山田 晃子 吉田 龍太郎
-------------------------	------------------------	-----------------	----------------	----------------	-----------------

## ワ行

渡邊 眞喜一	渡邊 めぐみ	(敬称略)			
--------	--------	-------	--	--	--

# 税制上の優遇措置

## 個人の場合

### 【所得税および所得の寄付金による控除】

学校法人大阪医科薬科大学への寄付金は、文部科学省より寄付金控除の対象となる証明を受けています。

寄付金控除には、「**税額控除制度**」と「**所得控除制度**」があり、寄付者の選択により、どちらか一方の有利な制度をご選択ください。

#### 税額控除制度

寄付金額が年間 2,000 円を超える場合には、その**超えた金額の 40% に相当する額**が、当該年の所得税額から控除されます。

**(寄付金額 [※1] - 2,000 円) × 40% = 所得税控除額 [※2]**

※1 控除対象となる寄付金額は、その年の総所得金額等の 40% が上限となります。

※2 所得税控除額は、その年の所得税額の 25% が上限となります。

#### 所得控除制度

寄付金額が年間 2,000 円を超える場合には、その**超えた金額**が、当該年の**所得金額から控除**されます。

**寄付金額 [※3] - 2,000 円 = 所得控除額**

※3 控除対象となる寄付金額は、その年の総所得金額等の 40% が上限となります。

### 【個人住民税の寄付金による控除】

学校法人大阪医科薬科大学を寄付金控除の対象法人として条例で指定している都道府県・市区町村に翌年 1 月 1 日にお住まいの方は、確定申告の際に住民税の寄付金控除をあわせて申告することにより、翌年度の住民税から控除されます。確定申告をせずに住民税の寄付金控除のみを受ける場合は、自治体に申告してください。

控除額は、寄付金額（総所得金額等の 30% を上限とする）から 2,000 円を差し引いて控除率を乗じた額となります。控除率は都道府県・市区町村あわせて最大 10% です。詳細につきましては住民税を納付されている自治体までお問い合わせください。

※本学法人を住民税控除の対象法人として指定した自治体から要請があった場合は、寄付者名簿を提出することになっておりますので、ご了承ください。

### 【控除手続き】

寄付金の税額控除を受けるには、ご寄付された翌年の確定申告期間に所轄税務署で確定申告を行ってください。確定申告の際には、税額控除に係る証明書（写）または特定公益増進法人証明書（写）と、本学法人発行の受領書が必要となります。

### 【遺贈・相続によるご寄付の場合】

本学法人へご遺贈いただいた財産については、原則として相続税は非課税扱いとなります。また、相続人が相続税の申告期限内に本学法人へご寄付いただいた財産についても非課税扱いとなります。

## 法人の場合

法人様からのご寄付につきましては、寄付金額が当該事業年度の損金に算入されます。

損金算入にあたっては**特定寄付金**（寄付金を一定の限度額まで損金に算入できる）と**受配者指定寄付金**（寄付金の全額を損金に算入できる）とがあります。

**受配者指定寄付金**の場合、**手続きに 2 ヶ月ほど要します**ので御了承下さい。

※国税庁ホームページ「特定公益増進法人に対する寄付金」<https://www.nta.go.jp/taxes/shiraberu/taxanswer/hojin/5283.htm>

## 寄付金に関するお問い合わせ

学校法人 **大阪医科薬科大学**

募金推進本部

〒569-8686 大阪府高槻市大学町 2 番 7 号

TEL : 072 - 684 - 7243 (直通)

E-mail : [kikin@osaka-med.ac.jp](mailto:kikin@osaka-med.ac.jp)

URL : <https://www.omp.ac.jp/donation/index.html>

